

明けましておめでとうございます。

本年も、調布 FM と J:COM の放送番組、Web、ニュース紙を通じて、地域の出来事や皆さまの活動を伝えてまいります。皆さまとともに、親しみある街づくりを進めていければ幸いです。

NPO 法人調布市民放送局 代表理事 三木哲也

キーワードは「つなぐ」 慈恵医大西部医療センターがオープン

1 月から東京慈恵会医科大学西部医療センターが開院した。これまで慈恵医大第三病院として親しまれていたが、新本館の完成を機に名称を改めるとともに機能の充実を図った。

どう変わったのか。平本淳病院長にお話を伺った。

まず挙げてくれたキーワードは、4つの「つなぐ」である。診療科・地域・人生・未来のそれぞれをつなぐ役割の充実を心掛けているという。地域の基幹病院として各診療科や近隣の医療機関と連携して、切れ目ない医療の提供を目指す。

また、セミナーや講演などを通じた交流の場として多目的ホール「ガジュまるホール」も新設した。

調布市の緊急医療救護所として、災害時の受け入れ体制をより一層強化する姿勢も打ち出している。最先端の設備を備えた脳卒中センターや緩和ケア病棟の新設もあり、住民にはより一層心強い存在となることを期待したい。(上西 由実)



ICタグで使い勝手が向上 デジタル化急ぐ、調布市立図書館

市立図書館の使い勝手が変わったのにお気づきだろうか。文化会館たづくりにある中央図書館では予約した資料が1階ロビーで受け取れるようになった。返却はこれまで通り、玄関脇にある24時間対応のポストが使えるので、図書館フロアまで上がらずに用が済む利用者は少なくない。また借り出す際には数冊を積み重ねて機械に読み取らせることが可能になった。

本館や多くの分館に導入された大きめの白い箱も目を引く。本の返却装置で、中には投じられた本を流す滑り台とセンサー、データを飛ばすパソコンが仕組まれている。ここを通すだけで返却処理が終わる。

中央と10分館合わせて年間に3万冊を貸し出している市立図書館に付き物のが、さまざまな手作業である。限られた人手を有効に生かすために一層の機械化、デジタル化が急がれていた。そこで1年ほど前に臨時休館して130万冊すべてに IC タグをつけた。

住まいや職場に次ぐ「サードプレイス」といわれる図書館。今回のデジタル化で親しみやすさが高まれば何よりだ。(荻野 博司)



【FC 東京応援記】

12月6日の新潟戦を1-1で終え、リーグ11位で幕を閉じた今季。余韻に浸る間もなく、2月7日の鹿島戦から「Jリーグ百年構想リーグ」が開幕する。秋春制移行に伴う東西2ブロック制の変則開催のため18試合とPOで6月には王者が決まる超短期決戦だ。注目のチーム編成は、松橋監督の続投が早々に決まり、気になっていた佐藤龍之介の復帰、山田楓喜や橋本健人の加入など期待の布陣が固まってきた。短いシーズンだからこそ一戦一戦が命。新しいユニフォームを手に、我々サポーターも準備は万端だ。目指すは優勝あるのみ！(東京イチロー)

ちょビット

No.53

調布社協 インフォメーション



調布市福祉人材育成センターでは、市内で福祉の仕事を従事する方を増やすため、資格が取得できる研修を実施しています。また、福祉職の皆さんのが安心して長く働けるように、専門性向上のための研修やつながりを作るイベント等も企画、運営しています。2月28日(土)には、少人数での対話から、様々なマイノリティについて理解を深める「ヒューマンライブラリー」を予定しています。ぜひご参加ください。



調布市福祉人材育成センターHP

2026年1月 番組表

<調布市民放送局の番組を見ることができます>

◆ 姉妹都市木島平村のケーブルテレビ「ふう太ネット」で放送中！



テレビ番組

調布 C A T C H J:COM 111chにて1日2回放送

月	火	水	木	金	土	日
8:25	8:25	8:25	8:25	8:25	8:25	8:25
17:25	17:25	17:25	17:25	17:25	17:25	17:25

1 日 ～ 15 日	<p>① 東京2025デフリンピック in 調布 ~バドミントン~ 昨年日本で初めて、耳の聞こえない、聞こえにくいアスリートの国際大会が開催され、バドミントン競技が調布の京王アリーナ TOKYO で行われました。試合は連日行われ、世界各国の選手を相手に日本代表選手は激しい戦いの連続。客席からは手話の応援がおくられていきました。</p> <p>② リトルギャラリー:考えるのが楽しい！かわいくて 悩ましい ボードゲームの数々！ 調布市在住のゲームデザイナーである Kotori さんの作品を紹介します。星座や森の動物たち、ステンドグラスやお菓子など目で見て楽しいデザインや、遊びながら 思考力や想像力を呼び起こすゲーム性の魅力に迫ります。</p>					
	<p>① 調布市民サークル探訪 調布市では約650サークルがさまざまな分野で活動しています。 今回訪れるのは次の3つです。</p> <p>① 「調布ターゲット・バードゴルフの会」近隣グランドでクラブを振って 健康づくり</p> <p>② 「創作組紐あじさい」伝統の組み紐を使ってアクセサリー作り</p> <p>③ 「神代囲碁クラブ」囲碁の学習と囲碁の醍醐味の堪能</p>					
16 日 ～ 31 日	 <p>【調布ターゲット・バードゴルフの会】</p>					

「調布わくわくステーション」(毎週月曜日、21時45分～22時00分)

調布 FM: 83.8MHz HP からは、インタビューの様子を映像でご覧いただけます。どうぞお楽しみに！

月	放送日	内 容	ご 紹 介
1月	5日(放送) 12日(再放送)	調布市都市整備部まちづくり推進課 松永 武康さん 調布市生活文化スポーツ部文化生涯学習課主任 中垣智恵さん	市民が楽しみにしている調布駅前広場がいよいよ3月に完成します。計画から完成までの道のり、完成後の活用や理想図について伺いました。 インタビュアー:柴田紀恵子
	19日(放送) 26日(放送)	ゲスト:千代富 清風堂3代目 宮野重夫さん	今年創業99年、調布の老舗和菓子店の3代目宮野さんに調布の銘菓のお話などを伺います。 インタビュアー:柴田 紀恵子

インターネットで、いつでもすべての番組を見ること・聞くことができます。☞ 調布市民放送局で検索

<http://chofu-catch.or.jp/> (公式 HP)
(すべての番組2015年～現在まで)

<http://chofu-catch.sakura.ne.jp/> (アーカイブサイト)
(すべての番組2004年4月～2015年3月)

<https://www.facebook.com/chofubroadcast> (フェイスブック支局) (2015年～)



【公式 HP】 【アーカイブサイト】 【フェイスブック支局】



国際電話の詐欺は 「デジポリス」でブロック

ニセ警察官詐欺が増えている。その8割が国際電話で固定電話だけでなく、スマートにも掛かってくるので若者にも被害が多い。調布警察署(電話042-488-0110)では「スマートへの国際電話は警視庁公式防犯アプリ『デジポリス』で無料で簡単にブロックできます。活用してください」と呼び掛け。

林野火災警報が運用を開始 裸火の使用が制限される

岩手県大船渡の山火事では大きな被害が出た。東京消防庁は1月1日から「林野火災警報」の運用を開始。調布消防署(電話042-486-0119)は「発令時には対象区域内で裸火(どんど焼き、焚火、花火など)の使用が制限されます。市内では深大寺周辺が対象地域です。詳しくは消防署のHPを」と注意喚起。



<ご意見・ご感想をお待ちしています> 同合せ先 <http://chofu-catch.or.jp/contact> ☎ 090-5576-1429

郵便 〒182-0022 調布市国領町 2-5-15、調布市民プラザあくろす 2階 市民活動支援センター窓口

[編集・発行] NPO 法人調布市民放送局 (事務所) 〒182-0035 調布市上石原 1-48-14